

<一般社団法人福島県法人会連合会会長賞>

生活に必要な税金

只見町立只見中学校 2年 五十嵐 葵

私は私たちの生活を豊かにしている税について調べて見ました。調べてみると、消費税・地方消費税・所得税・住民税・法人税・酒税・たばこ税・関税・自動車税・重量税・相続税・固定資産税など様々な種類の税金がある事が分かりました。

特に私たちの生活において一番身近な税金が消費税です。去年の十月に消費税率が八%から一〇%に改正され、買い物をするたびに負担する額が増えて正直嫌だな一と思っていました。

しかし税金がなければ今までのような生活は出来ないことをお父さんから教えてもらい分かりました。

私は骨の障害を持って生まれました。小さい頃から、骨の成長を助けるホルモン注射をしたり、ひざの負担を軽くするため装具をはいたりしていました。装具は成長に合わせて作るため、今までに十足近く作ってもらいましたが、一足約三十万ぐらいかかっていたそうです。でも税金のおかげで装具代が補助され、無料で作れたとお父さんが教えてくれました。同じくホルモン注射も税金により補助されていたため無料だったそうです。お父さんは税金がなければ大変な金額を負担しなければならなかったのです、とても助かったんだよと言っていました。私も税金による補助がなかったら装具を付けたり、ホルモン注射を打つ事も出来なかったんだな一と、税金の大切さを感じました。

また、税金は小・中学校で使う教科書や授業料などにも使われている事が分かりました。義務教育の9年間、多くの税金が私達の学校生活のために使われているので、教科書を大事に使っていきたいと感じました。

老後の生活に必要な年金や介護などの社会保障も税金が使われていたり、燃えるゴミや燃えないゴミなどの処分にも税金が使われていることも分かりました。

今、日本中でコロナウイルスがはやっています。先日国から配られたマスクやお店の休業に対する協力金なども税金が使われていました。

このように税金は私達が暮らしていく上で色々なところで役に立っており、税金がなければこれからも豊かな生活が出来ないんだなーと改めて思いました。

私も買い物をしたときに消費税を払っているので、税金を支払っている人の中の一人です。税金の無駄遣いは無くして、豊かな生活や困っている人のために使ってほしいと思います。

私も税金を払っている人に感謝をしながら生活したいと思いました。